

# 谷戸第二小学校

(令和5年度) 通学路における  
点検箇所及び対応の方向性について

町名	丁目	番
泉町	1	5~14・17
	2	6~12・16
北原町	1・2	全域
住吉町	1	4~30
	1	全域
谷戸町	1	全域
	3	全域

**地点1 谷戸町3-15付近 (谷戸本通り)**  
 スクールゾーンによる規制の時間帯に通行する車両が多くあり、接触する危険性がある。  
 自転車の通行も多く、接触の危険性がある。  
 ➤ 歩道上への自転車への注意喚起の看板や路面標示の設置を検討する。

**地点2 谷戸町3-1付近 (谷戸学童前Y字路)**  
 3方向から児童が集まり、車両と接触する危険性がある。  
 ➤ 「通学路」を周知する電柱幕を設置する。  
 ➤ 「止まれ」及び横断歩道の再溶着を検討する。

**地点3 谷戸町1-17付近 (谷戸幼稚園前の谷戸本通り)**  
 交通量が多く、車両と接触する危険性がある。  
 ➤ 地点1も含め、効果的な取り締まりについて田無警察署に依頼する。

**地点4 谷戸町1-12付近 (フラワー通り)**  
 道幅が狭く車両の交通量が多いため、接触する危険性がある。  
 ➤ 自転車への注意喚起の看板等の設置を検討する。  
 ➤ 地点1と5も含め、自転車のマナーが課題となっているため、広報活動を通じて安全意識の普及啓発を図る。

**地点5 住吉町1-8付近**  
 交通量が多く、車両と接触する危険性がある。  
 ➤ 付近の事業所敷地内の電柱に「通学路」を周知する電柱幕を設置することについて調整する。

